

2016 年度英米文学英語学専修 卒業論文題目一覧

- 文 13-0002 青 木 奈 々 How do Japanese and Americans React to Negative Assessments?
- 文 13-0009 浅 田 茜 視覚的メタファーの分析—香水の広告に用いられる比喩表現—
- 文 13-0010 浅 野 公 奨 『日の名残り』論 —「信頼できない語り手」を中心に—
- 文 13-0012 芦 田 花 『赤毛のアン』——主人公 Anne の成長と育ての親 Matthew と Marilla の成長
- 文 13-0015 阿 部 瑛里奈 A study on English Resultatives: With Special Reference to Fake Object Cases
- 文 13-0022 荒 木 愛沙香 キリスト教的視点から見る *The Lion, Witch and the Wardrobe*
- 文 13-0027 安 藤 真 奈 *The Devil Wears Prada* にみるキャリアウーマン像 ——アンドレアとミランダ二人の女性の苦悩——
- 文 13-0033 池 田 百合絵 Changes in Japanese English
- 文 13-0042 石 田 崇 『Notting Hill』からみる映画字幕とジョークの翻訳
- 文 13-0048 市 野 真 美 映画『レオン』における登場人文の関係性とその変化 ——欠落と相互補完——
- 文 13-0075 上 田 彩 Differences in Attitudes About Kindness Between Japanese and Americans
- 文 13-0077 上 田 紗也茄 『ハリー・ポッターと賢者の石』からみる英国社会の階級と教育の関わり
- 文 13-0098 江 口 寛 奈 『赤毛のアン』——Anne, Marilla と Matthew の変化と成長
- 文 13-0107 大 江 飛 翔 The Actual Use of The Ditransitive Construction: With Artistic Verbs and the Inanimate Subject Construction
- 文 13-0109 大 賀 康 平 The Locative Alternation and Verb Meanings
- 文 13-0115 大 谷 洋 生 The Intelligibility of Katakana Words based on English to non-Japanese Users of English
- 文 13-0117 大 藤 綾 乃 役割語とキャラクターの関係性—キャラクター翻訳からみる役割語の働き—
- 文 13-0164 小 橋 頰 子 ミュージカル映画『アニー』 ——成長物語における閉じ込めと解放のモチーフ——
- 文 13-0168 垣 本 彩 花 『ピーター・パン』論 —隠されたピーター・パンの姿に迫る—
- 文 13-0171 掛 真太朗 Another Look at the “Characteristics” of Middles in English
- 文 13-0177 梶 原 拓 斗 Masculinity in the Workplace of Modern Society in Japan and America
- 文 13-0203 川 北 祐 侑 『twilight』からみる翻訳問題
- 文 13-0214 河 原 希 漫画で使われるオノマトペの翻訳について—ONE PIECE の英訳における擬音語と擬態語の二重化—
- 文 13-0221 川 元 優花里 小説と映画からみる *Howl's Moving Castle* の主題
- 文 13-0224 関 林 誠 A Comparison of Apologies by Japanese and Americans
- 文 13-0229 北 野 智 子 オスカー・ワイルド研究 —短編作品分析から見るワイルドの本質—

- 文 13-0238 木 村 紗 瑛 ヘミングウェイ短編からみるコード・ヒーローとエピソード
- 文 13-0239 木 村 菜 美 *The Help* に見る閉塞的な社会と多様な女性関係
- 文 13-0247 楠 あゆみ 認知意味論とメトニミー —認知能力に基づくメトニミー選択性—
- 文 13-0282 近 藤 秀 斗 『コーチ・カーター』と『プライド 栄光への絆』に見るスポーツへの執着とその悲劇
- 文 13-0283 近 藤 佑 樹 洋楽とメタファー —ジャンル別 2010 年ヒット曲における HAPPY IS UP; SAD IS DOWN—
- 文 13-0285 後 藤 早 希 「乾いた九月」における登場人物と自然現象
- 文 13-0292 坂 本 朱 音 *Flowers for Algernon* ——人間にとって「愛」とは何か。
- 文 13-0313 島 浦 一 貴 フランケンシュタインから見る翻訳の多様性とそれらが読者へ与える印象の違いについて
- 文 13-0317 清 水 香菜子 『人間の絆』論 —様々な束縛からの解放—
- 文 13-0333 鈴 木 優 佳 『若草物語』——成長する四姉妹
- 文 13-0342 善 利 佳 奈 守られる「白雪姫」から、戦う「白雪姫」へ —原作、ディズニー映画、実写映画の比較—
- 文 13-0349 高 田 実 則 『ハリー・ポッター』における善と悪
- 文 13-0369 竹 田 裕 子 テニスと海
- 文 13-0398 丹 下 恵津子 『ターミナル』にみる異空間 ——空港における視線の役割と人物描写——
- 文 13-0404 張 雨 佳 童話の翻訳—グリム童話より「鉄のハンズ」を例に
- 文 13-0406 次 井 円 香 年代別にみるブランドネーム—語形成の移り変わり—
- 文 13-0413 辻 村 萌 美 *Japanese and English Vocatives: How “Terms of Address” Are Related to Building and Maintaining Interpersonal Relationships*
- 文 13-0416 堤 早矢香 女性のメタファー —J-POP にみる機械としての女性—
- 文 13-0418 坪 田 栞 里 「ライ麦畑のキャッチャー」から「見守るキャッチャー」へ ——ホールデン・コールフィールドのイニシエーション
- 文 13-0441 中 川 隼 人 *The Matrix* における覚醒について ——心の牢獄からの主人公ネオの目覚め——
- 文 13-0444 中 島 聡 子 *Identity, Language and Otherness: A Case Study of Overseas Students in Japan*
- 文 13-0467 長 岡 真 央 *A Comparison of Expressions of Modesty in Japanese and English*
- 文 13-0507 萩 野 千代美 *Comparing Ways of Comforting in Japan and America*
- 文 13-0508 萩 原 彩 奈 *Apologies and Responses: Comparing Americans and Japanese*
- 文 13-0531 濱 本 隼 太 ロアルド・ダール短編試論
- 文 13-0532 濱 元 ゆ め 英文学史における妖精像の変遷
- 文 13-0560 福 澤 志 保 *Translating English Children’s Literature into Japanese: Issues in A. A. Milne’s Winnie-the-Pooh*
- 文 13-0569 藤 方 佑 美 『カッコーの巣の上で』における自由の代行 ——視線の変化が表す権力の逆転——
- 文 13-0580 藤 本 ゆ め 就任演説に使われるメタファーについて—日米比較—

- 文 13-0596 堀 名津美 認知言語学観点から見る多義の判定基準—*deep* がはらむ言語的特性—
- 文 13-0602 前 川 菜 緒 『*The Adventures of Huckleberry Finn*』における翻訳比較
- 文 13-0612 松 井 日花里 『ライ麦畑でつかまえて』の魅力
- 文 13-0624 松 浪 都 『ライ麦畑でつかまえて』について
- 文 13-0628 松 村 健 志 Apologies: A Comparison of Japanese and Western Approaches
- 文 13-0650 南 由紀子 Speaking Skill in English Education: A Study of Two Japanese Junior High Schools
- 文 13-0664 向 井 暉 翔 『フレンジー』における物語の構造とモチーフ ——マザーコンプレックス、対照のモチーフ——
- 文 13-0697 八 木 明寿香 Differences between Japanese and Westerners in Refusals
- 文 13-0713 山 縣 弘 照 人工知能倫理学—人工知能は意識を持つことができるか—
- 文 13-0727 山 田 晴 菜 『グッド・ウィル・ハンティング〜旅立ち〜』における人物描写 ——一見た目と内実、導く者と導かれる者——
- 文 13-0731 大 和 紗也加 日米の歌詞に見るメタファーの差異—邦楽—洋楽よりメタファーの数が多いのか—
- 文 13-0739 山 本 寿 弥 *Mystic River* について ——嘘がもたらす王の十字架の悲劇——
- 文 13-0745 吉 岡 温 美 マンスフィールド短編小説論
- 文 13-0749 吉 武 茉 里 オーウェンとブルック ——戦争詩に寄せて—
- 文 13-0750 吉 田 佳 苗 原爆詩研究 ——詩で世界に発信する意義とは何か—
- 文 13-0764 渡 邊 薫 『ブレードランナー』にみる人間性と非人間性の相克
- 文 13-0766 渡 辺 瑞 希 On Negative Polarity Items in English: With Special Reference to Minimizers
- 文 12-0134 小 川 杏 『ブラダを着た悪魔』—原作と映画の比較—
- 文 12-0305 佐 分 奏 太 英語結果構文における有界性制約の検証
- 文 12-0373 高 宮 里 実 エリザベス・バレット・ブラウニング研究 ——彼女が受け取った大切なもの—
- 文 12-0388 但 野 翠 特殊な舞台設定における *DOG VILL* の物語
- 文 12-0528 萩 原 力 丸 POLITENESS IN CONVERSATION : ANALYSIS OF REQUESTS IN MOVIE DIALOGUES
- 文 12-0621 堀ノ内 大 功 トニ・モリスンの『青い眼がほしい』にみる美しさについて
- 文 14-3003 好 田 春 奈 ウィリアム・ワーズワスと「ルーシー詩篇」